

## 和泉市 生活環境課

### 『ベランダ d e キューロ』 7月～9月のモニタリング結果

生ごみの減量を目的に、平成 26 年 12 月より『ベランダ d e キューロ』を使ってモニタリングをおこなっています。

黒土の中にいる微生物が生ごみを分解していますが、どういった物が分解できるのか、臭いや虫など発生しないのか、また、どれだけの減量効果があるのか経過を観察しています。

1. 期間：平成 27 年 7 月～平成 27 年 9 月（3 か月間）
2. 場所：市役所内（2 号館 1 階にある生活環境課近くの出入口脇）
3. 投入物：市役所内喫茶食堂残渣 約 500 g  
※主に野菜類が中心で調理くず、ヘタ、皮など  
（キャベツ、玉ねぎ、にんじん、ねぎ、もやし、）
4. 投入回数及び処理量：  
毎週火曜日・金曜日の週 2 回投入  
合計 41 回投入 13 回／月  
処理量 20,500 g（41 回×500 g）  
累計 平成 26 年 12 月～9 3 回投入 46,500 g
5. 土の温度：各月平均温度〔7月 25℃、8月 27℃、9月 25℃〕
6. 分解日数：分解するまで 4 日程度
7. モニタリング状況：  
モニタリングの 7 月から 9 月の経過は順調で、臭いや虫の発生も無く、生ごみの分解も良好でした。  
また、8 月～9 月中旬までは、2 日から 3 日程度で処理ができたので、ほぼ毎日生ごみを投入した。  
今後も経過を観察しながら、いろいろな物を使ってモニタリングを行っていく。